知事の米国渡航中の行事結果について

5月6日、知事は米国テキサス州ヒューストン市において、JR 東海が技術支援しているダラスーヒューストン間の高速鉄道プロジェクトのターミナル予定地を視察しました。また、在ヒューストン日本総領事館主催のレセプションに出席しました。

1 ヒューストン高速鉄道ターミナル予定地視察

- (1) 日時
 - 5月6日(日) 13:50~14:20(日本時間7日(月) 3:50~4:20)
- (2) 所在地
 - テキサス州ヒューストン市
- (3) 対応者
 - 加賀山慶一(かがやま・けいいち)
 - High-Speed-Railway Technology Consulting Corporation(略称:HTeC 社)取締役社長
- (4) 内容

JR 東海が技術支援をしている、ダラスーヒューストン間を結ぶ高速鉄道プロジェクトのヒューストン側ターミナル予定地を視察した。

2年前のテキサス州訪問の際には、ダラス側のターミナル建設予定地を視察したが、 この2年の間に、連邦政府の環境影響評価プロセスが開始され、地元への説明が進め られるなど、プロジェクトは着実に進んでいるとの説明を受けた。

※高速鉄道プロジェクト概要

2019年の建設開始を目指し、Texas Central という米国企業が主体となって進めているもので、実現すれば、ダラスーヒューストン間が高速鉄道により 90 分で結ばれ、バスや自家用車、飛行機よりも移動時間を短縮できる計画。



ターミナル候補地を視察する様子①



ターミナル候補地を視察する様子②

2 在ヒューストン日本総領事館主催レセプション

(1) 日時

5月6日(日) 18:00~20:30(日本時間7日(月)8:00~10:30)

(2)場所

在ヒューストン日本総領事公邸

(3) 主催者

在ヒューストン日本総領事館

(4) 主な出席者

総領事館 岩崎首席領事(総領事代理)

愛 知 県 大村知事

米国行政関係者 シーファー元駐日大使

ローズ市:ボニー・ステファソン市長

米日カウンシル アイリーン・ヒラノ・イノウエ会長

他自治体 大分市:佐藤市長、千葉市:川村市会議員

政府機関 JETRO ヒューストン: 平井所長

日本側経済界 経団連:早川副会長(トヨタ自動車副会長)

中部電力:小野田副社長

米国三菱重工: 岡添社長兼 CEO

JERA 米国: 久玉 CEO

JR 東海:加賀山 HTeC 社長

MUFG: 檜森ヒューストン出張所長、髙志ダラス出張所長

三菱商事: 羽場執行役員

米国三井物産:小風上級副社長

米国川崎重工:澤崎社長

米国側経済界 テキサス経済協会:ジェフ・モスリーCEO

ダラス商工会議所:サラ・カラビアス・ラッシュ副会頭

その他 ベア郡判事:ピーター・サカイ氏

ヒューストン日本商工会:本多会長

ヒューストン日本人会:武智会長

ヒューストン日米協会:ウェイランド会長、ゴンドー元会長 計約100名

(5) 内容

在ヒューストン日本総領事館主催のレセプションが開催され、知事は、「MOU 締結以来の 2 年間で、愛知とテキサスの関係はさらに深まっている。愛知県とテキサス州ほど頻繁に交流を行っている地域はないのではないか。我々は愛知のことを Heart of JAPAN と呼んでおり、一方でテキサスはまさに Heart of America だと思っている。今後も愛知とテキサスとの交流を一層深めていきたい。」と挨拶するとともに、レセプションの中で振る舞われた名古屋めしと愛知の地酒を PR した。

また挨拶の後で、専門家により、日本酒及びテキサスワインと、手羽先、天むす、味噌カツ等、愛知県を代表する食との組み合わせを紹介するセミナーが行われた。

出席者の方々からは、「名古屋めしはテキサスワインともよく合い、おいしい。」といった意見が聞かれるなど、好評だった。



レセプションでの挨拶。岩崎首席領事、シーファー元駐日大使と。



岩崎首席領事、シーファー元駐日大使、アイリーン・ヒラノ米日カウンシル会長、早川 経団連副会長との記念撮影